

令和2年度 6年 社会科授業の略案

月日 (校時)	単元名	教材名
7月3日 (金) 2校時	武士の政治が始まる	日本の歴史
本時のねらい 本時 (2/4) ○源氏と平氏について調べ、武士が力をもった経緯を捉える。		
評価規準 知 源氏と平氏の戦いから、武士が力をもった経緯について理解している。(発言・ノート)		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・ 評価
【導入】 9:20	○前時のまとめ・振り返りをペアで伝え合ひましょう。 ・武士の館の想像図から武士の暮らしについて気づいたことを考えました。刀を持っていたり、農業をしていたり、貴族の暮らしとはちがっていました。	・前時の学習の振り返りをさせる。
【展開】 問題提示 9:23 課題把握 9:27 ・シラバス ・言語わざ 問いの共有 ・見通し 解決活動 ・1人学び 9:30 集団解決 ・越知ゼミ方式・考察 9:35 ・全体学び 9:50 まとめ 9:55	1 資料を見て気づきを発表する。 ○資料を見て、気付いたことを発表しましょう。 知 <ul style="list-style-type: none"> 平清盛は平氏で、源頼朝は源氏。 武器を使って戦っている。 どちらも武士で、武士同士の争い。 源氏が勝って、平氏が負けている。 武士が多くなっている。 2 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 源氏と平氏について調べ、武士がどのように力をのばしていったのか話し合おう。 </div> 一人学び (5分)・越知ゼミ方式 (15分)・ワールドカフェ (5分)・まとめ (4分)・振り返り (4分) 「資料と関連付けて自分の考えを言う。」 3 見通しを立てる。 内容 (①源氏と平氏について調べる。②武士がどのように力をのばしていったのかについて話し合う。) 方法 (教科書、資料集、社会科辞典を使って調べ、自分の調べたことを短冊にまとめる。) 4 源氏と平氏について調べる。 ○源氏と平氏について教科書や資料集を使って調べ、調べたことを短冊に書きましょう。 5 短冊を各グループのホワイトボードに貼り、話し合う。 ○短冊を分類し、考察を話し合ひましょう。 ・武器を使うようになっていった。 ・源義経のような戦いが上手な武士が出てきた。 ・平氏の政治に不満を持つ人が多くなって争いが起きた。 6 ワールドカフェ方式で全体学習をする。 ○他のグループのホワイトボードを見に行きましょう。 7 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 武士が力をのばしていったのは、 (これまでとちがって武士が武力を使うようになったから。) </div>	資料： <ul style="list-style-type: none"> 平清盛 源頼朝 源平合戦の様子 (倶利伽羅峠の戦い) 武士 貴族 源平の戦い 源氏 平氏 源頼朝 源義経 平清盛 政治 武力 太政大臣 ・ペアで資料を見て、気づきを話し合ひ、分かることや考えられることを話し合うようにさせる。 ・教科書や社会科資料集のページ、調べる方法も確かめる。 ・話し合いの視点を示す。 ・調べたことを伝え合ひ、一人一人短冊にまとめさせる。 ・6グループに分かれて短冊の内容を分類し、考察まで話し合う。 知 源氏と平氏の戦いから、武士が勢力をのばしていった経緯について理解している。
【終末】 振り返り 10:00	8 学習したことを振り返る。 ①分かったこと ②疑問に思ったこと ③友だちから学んだこと ④もっと知りたいこと ⑤今後に生かしたいこと	